

# VOICE

2018.1  
Vol. 166

**EPM** Emotion,  
Passion &  
Movement.  
**GROUP**

年始は全社1月5日(金)より  
営業致します。

## VOICE × 特別インタビュー

ワタヤ自動車株式会社 会長  
ワタヤテクノトラスト株式会社 会長

綿谷雅代

株式会社イーピーエム・コーポレーション 代表取締役社長  
ワタヤ自動車株式会社 代表取締役社長  
ワタヤテクノトラスト株式会社 代表取締役社長

北川善昭



綿谷雅代

ワタヤ自動車株式会社 会長  
ワタヤテクノトラスト株式会社 会長

北川善昭

株式会社イーピーエム・コーポレーション 代表取締役社長  
ワタヤ自動車株式会社 代表取締役社長  
ワタヤテクノトラスト株式会社 代表取締役社長



昨年12月8日に『ワタヤ自動車』の株主総会で北川善昭が代表取締役役に就任し、『イーピーエム・コーポレーション』、EPMグループ各社と『ワタヤ自動車』、『ワタヤテクノトラスト』が兄弟企業として共同で事業を行っていくということが発表されました。そこで、北川社長と綿谷会長にお越しいただき、その経緯とこれからの展望をお聞きいたします。富山県のシンボルパーク『富岩運河環水公園』にあります結婚式場『キュージーヌフランセーズ ラシャンス』にて、快晴の中、立山連邦を眺めながらの対談となりました。

## 共に石川と富山に 事業を有する両社の 最適なマッチング。

**編集** まずは両社が兄弟企業になられるということで、おめでとございます。

**綿谷・北川** ありがとうございます。

**編集** 『ワタヤ自動車』さんと言えば、富山の輸入車ディーラーの中でも有名な会社ですよ。

**北川** いやいや有名ですよ。まず、富山駅でタクシーに乗って『ワタヤ自動車』さんに行ってくださいと言ったら、運転手さんが分かってくることが凄いです。うちの会社はBMWやMINIのショールームと言えば分かりますけど、社名では分からないことがほとんどだと思います。その違いは大きいですね。私たちが思っている以上

に、富山県で『ワタヤ自動車』さんの認知度は高いのだと改めて思いました。

**綿谷** ありがとうございます。おかげさまで、私の父である先代がしてきたことを認めて下さっている方が多いからでしょうか。

**北川** 『ワタヤ自動車』さんの先代とは私も何回かお話をさせていただきましたが、本当に豪快な方でキャククターが強かったです(笑)

**綿谷** 先代は非常に話好きで、お客様が来られてもほとんど営業的な話をせず、世間話やお客様の相談に乗っていることが多かったですね。でもそういう人との繋がりを大切にできたことが、皆様に名前を覚えていただけたことになったのかなと思います。

**編集** お二人自体は昔から面識が  
おありだったのでしょうか？

**綿谷** 私は、先代が元気な頃は表に出ることはなくてずっと裏方の仕事をしていたんですが、先代が病気になるまではどうしても表に出ないといけなくなりました。富山の輸入自動車販売店協会などでお会いするようになりました。

**北川** 社長になられたのが2015年でしたよね。

**綿谷** そうです。その3年ほど前から輸入自動車販売店協会に出ていますから5、6年のお付き合いになります。ただ、北川社長には私の息子も仲良くさせていたでいておりまして、親しくさせていた

**北川** ご子息の綿谷専務とは富山



の輸入車販売店協会の後などに、食事に行かせていただいております。1年に3回ぐらいでしょうか。記憶がなくなるまで飲んだことも何回かありますね(笑)。私は知っている人が少ない富山で飲みたいんですけど、綿谷専務も同じ理由で金沢で飲みたいということで、毎回どちらで飲むかを決めるのが大変です(笑)

**編集** お互い顔が広いと大変ですね(笑)。飲み席ではどのようなお話をされるのですか？

**北川** 最初は真面目に経営的な話もしているんですけど、だんだんお互いのメーカーに対する愚痴の言い合いになりますね。どの輸入車メーカーも我々ディーラーに対して、1台でも販売台数を増やさない、社員を多く採用しない、立派なショールームを建てなさいというプレッシャーをかけてくるんですよ。

**綿谷** それはそれは厳しいプレッシャーですよ。もちろん立場が違うので、逆の立場になれば私たちも同じことをしているかもしれませんけど(笑)

**北川** そういう共通の思いがありますから、愚痴を言い合っていると

とても楽しいですね。

**綿谷** いつしかそんな中に私も加わって3人でお話させていただくようになったんです。

**編集** そこから、今回の兄弟会社になられるというお話にどう繋がったのですか？

**北川** 私が「組合のような共同の受け皿があつて、メーカーと対等の関係を築けるようになればいいな」とぼろろと話したことがきっかけでした。それが組合ではなく兄弟会社という形になったということです。

**綿谷** 両社共に石川と富山で商売をさせていたでいて、取り扱っている車の客層や価格帯も絶妙に違っていてバッテリーングすることがなかったのも非常に良かったですね。

## デザイン、走り、居住性。

### 個性的な魅力がある

### 4ブランドを展開する。

**編集** 『イーピーエム・コーポレーション』さんはBMWとMINI、『ワタヤ自動車』さんはプジョーとボルシエを取り扱われておりますが、それぞれのブランドの印象はいかがですか？

**北川** プジョーは猫足が有名だと思えますが、先日初めて乗らせていただきますと、その意味が分かりました。市街地でこぶや段を乗り越える柔らかさが他のブランドとは違いますね。ソフトな乗り心地が素晴らしいと思います。ボルシエは、911や718はボルシエらしい刺激的なモデルもありながら、一方でマカンやカイエンなど良い意味でボルシエらしくない素直な車もあつてそれぞれの良さが

ありますね。

**編集** 綿谷社長はいかがですか？

**綿谷** BMWはと言うと、よく走っているのを見かけるといのが一番の印象です(笑)。それだけ多くの人が惹かれる良さがたくさんあるのでしょうけど、デザインの中でも走りの面でも非常に高い水準の車だと思います。MINIに関しては、プジョーと同じくデザインが可愛いですね。ビジュアルに似合わず走りはパワフルですし、魅力的な車ですね。

## 北陸屈指の規模を誇る、輸入車ディーラーとして販売台数アップを目指す。

**編集** 兄弟会社になつて、販売台数で見ると、輸入車ディーラーでは石川・富山でトップクラスの規模になりますね。

**北川** 取り扱っているブランドが違うので、概に販売台数だけでは言えません。2社合わせると年間の新車販売台数が約1000台になります。ですから、なかなかの規模だろうと思います。私がこの会社に入ったとき、某国産ディーラーさんの売上はうちの会社の12倍もあり、同じ自動車というものを扱っていてこんなに違うものかと思つた記憶があります。でも最近になつてふと考えると、その差が今では2倍とか3倍になつて、昔ははるかにかなわない規模だなと思つていたのが、意外と近いところまできたなと。もちろん石川と富山を合わせて計上しているからとい



うのもあるのですが(笑)。ただ今回『ワタヤ自動車』さんとのご縁があつて規模もさらに大きくなりまし、これからの伸びしろは大いにあると思います。

**編集** 輸入車のイメージも昔に比べて変わつてきた印象があります。国産車同様に自動車購入を考える際の二つの選択肢になりましたね。

**綿谷** 昔は輸入車はよく壊れるというイメージがありました。正直なところ、先代がディーラーを始めた頃はトラブルも結構あつたと思えます。しかしそれにめげずにサービス重視でお客様のご要望をお聞きして昼夜かかわらず対応したことが今に繋がっているのではないのでしょうか。性能もアップして車自体の信頼も増してきたことはもちろんですが、「あそここの会社に任せておけば大丈夫だ」という広がりや色々な車を買つていただける機会をいただいたんだと思います。

## まずは内部充実から。社員同士の協力や競争でサービス向上を図る。

**編集** 売上以外にも今回の代表取締役就任が影響を及ぼすことはあ

りますか？

**綿谷** 規模が大きくなることは、働いてくれている社員の皆さんにとつても良いことだと思います。同じ仕事を続けていると、どうしても自分の見方や考え方に凝り固まつてしまふことがあります。それが仲間が増えることで、今まで気が付かなかつたことも見えてくるでしょうし、多くの刺激を受けるでしょう。そういう交流を通して、今までのやり方だけじゃなく、他の人の考え方や仕事の進め方などを吸収してほしいですね。それが会社を良い方向に向かわせるのではないかと考えています。

**綿谷** 規模が大きくなることは、働いてくれている社員の皆さんにとつても良いことだと思います。同じ仕事を続けていると、どうしても自分の見方や考え方に凝り固まつてしまふことがあります。それが仲間が増えることで、今まで気が付かなかつたことも見えてくるでしょうし、多くの刺激を受けるでしょう。そういう交流を通して、今までのやり方だけじゃなく、他の人の考え方や仕事の進め方などを吸収してほしいですね。それが会社を良い方向に向かわせるのではないかと考えています。

**北川** そうですね。綿谷会長が仰る通り、小さい器の中では見えないこともあつて大きくなつて初めて分かることがあるだろうと思えます。スタッフには、「皆さんにとってはチャンスでもある」と言っているんです。ひよつとしたらMINIに乗つていらつしやるお客様が次はプジョーに乗りたいたいと思つてもいいかもしれません。またその逆の場合もあるでしょう。いわば社員同士がライバルになるといふことです。フェアな競争でお互いに成果が出せるように切磋琢磨してほしいと思つています。

**編集** 顧客の皆さんにとって何か変わることはあるのでしょうか？不安に思う方もいらつしやるかと思いますが。

**北川** 全社員がグループに残りますので担当者が変わることもありませ





# BMW

Brand concept

## 駆け抜ける喜び、 次のステージへ。

BMWは「駆け抜ける喜び」を体現し比類なきクルマを創造するという自らの理想を貫き、一切の妥協なくモビリティの未来のために全力を尽くしてきました。BMWの技術への追求は決して立ち止まることはありません。

安全だから、走りが楽しい。BMWの先進の安全性能。BMWが常に挑戦しつづけていること、それはより俊敏かつダイナミックな走りを実現し、誰が乗ってもBMWらしい卓越した走りを愉しめること、「駆けぬける喜び」をさらなる高みへ引き上げることに他なりません。そしてその「駆けぬける喜び」を愉しむために不可欠なものこそ、安心かつ安全にドライビングできることであると考えています。

Maintenance

of



大切な愛車だからこそ、車検はクルマを知り尽くした専門家にまかせたいもの。Ishikawa BMW・Toyama BMWでは、法定で定められた項目だけでなく、コンディション・ベースド・サービス(CBS)の表示時には、BMW独自の点検項目を熟知した専任のサービス・アドバイザーや、ドイツ本国と同様の専門スキルを持つメカニックが実施しております。\*コンディション・ベースド・サービス(CBS)とは、走行距離や経過時間、車両の走行パターンなどに応じ、その車両に適切な点検時期と点検項目をお知らせする機能です。

Ishikawa BMW・MINI KanazawaではBMW専任サービスアドバイザー3名、MINI専任サービスアドバイザー1名並びに13名のメカニック、パーツスタッフ2名、事務スタッフ3名、カスタマーサポート3名、アフターセールスマネージャー1名。Toyama BMWでは専任サービスアドバイザー3名、並びに9名のメカニック、パーツスタッフ2名、事務スタッフ2名、カスタマーサポート2名にアフターセールスマネージャー1名。以上のスタッフでお待ちしております。



BMW正規ディーラー

## Ishikawa BMW

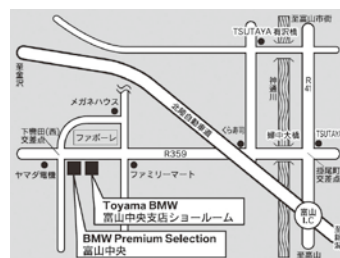
〒921-8809  
石川県野々市市二日市4丁目43  
TEL 076-218-6110  
定休日/月曜日



BMW正規ディーラー

## Toyama BMW

〒939-2716  
富山県富山市婦中町下轡田234-1  
TEL 076-466-4700  
定休日/月曜日





Brand concept

大人の遊び心に、  
さらなる洗練を。

MINIの歴史は、挑戦の歴史。つねに、既成の枠に挑み続けてきました。幾度となく、クルマの常識をくつがえしてきました。しかも、思いもよらない大胆な発想で。それこそが、何者にも似ないMINIの魅力であり、MINIが多くの皆さまに愛され続けている理由でもあります。そして次の100年も、MINIは決して立ち止まりません。ライバルがこの足を踏むような場面でも、先頭を切って、独創の未来へと駆け出していきます。そのハンドルを握るのは、もちろんあなた。これからのMINIに、どうぞご期待ください。

Maintenance  
of



お客様のMINIのお手入れを、MINI Kanazawaにお任せ下さるようお願いしているのは、MINIはお客様のお車を熟知しているからです。MINI Kanazawaは常に、状況にふさわしい、最適なサービスをご提案します。

Ishikawa BMW・MINI KanazawaではBMW専任サービスアドバイザー3名、MINI専任サービスアドバイザー1名並びに13名のメカニック、パーツスタッフ2名、事務スタッフ3名、カスタマーサポート3名、アフターセールスマネージャー1名。以上のスタッフでお待ちしております。



MINI正規ディーラー  
**MINI Kanazawa**

〒921-8809 石川県野々市市二日市4丁目43  
TEL 076-248-5532  
定休日/月曜日





PEUGEOT



PEUGEOT

Brand concept

車へのみなぎる  
情熱を胸に。

世界最古の自動車ブランドのひとつであるプジョーが歩んできた、これまでの歴史、世の中を大きく変えた発明、そして、サクセス・ストーリーの数々。自動車  
の歴史の中でも大きな節目となる素晴らしい出来事の多くに、プジョーの名  
が残されています。

車へのみなぎる情熱を胸に、レースの覇者であろうとする心意気をプジョー  
は常に後進に伝え、育んできました。モータースポーツの創成期、そして現在  
に至るまで、獲得した数多くの勝利は、プジョー車の売上に大きく貢献してい  
ます。

Maintenance  
of



プジョーを持つさらなる喜びを知っていただくために。お客様のプジョー車は  
同じように見えても、一台、一台、そのコンディションは異なっています。それぞ  
れのプジョー車が必要とするサービスを的確にご提供するための点検と整備  
をおこなう安心のメンテナンスです。

サービスアドバイザー1名、メカニック3名、事務スタッフ1名、パーツスタッフ  
1名、カスタマーサポート1名でメンテナンスを承ります。どうぞよろしく願  
います。

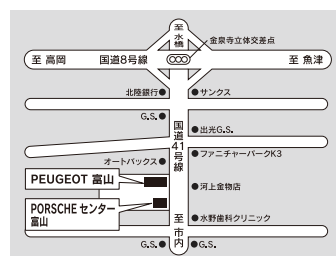
**これまでと変わらず営業いたしますので、お気軽にお問い合わせください。**



PEUGEOT正規ディーラー

**PEUGEOT Toyama**

〒930-0996 富山県富山市新庄本町1丁目2-21  
TEL 076-451-2466  
定休日/水曜日





PORSCHE



PORSCHE

Brand concept

## すべてのポルシェに モータースポーツの魂を。

ポルシェ モータースポーツ。魂。原則。ビジョン。世界中のサーキットに精通しているポルシェのような企業が、レーシングカーを製造し、モータースポーツで競う背景には、深い情熱と長い伝統があります。そこには、誰もがすぐにそのDNAを認識するような、モータースポーツとロードカーの生産を密接に繋ぎスポーツカーを生み出す、ポルシェ独自の明快な「原則」があるのです。

ポルシェ ロードカーの魂。スポーツカーか、レーシングカーか？私達にとって違いはありません。一番最初のポルシェが、すでにレースで勝利を収めていたからです。そして、私達がサーキットから学ぶことは、ロードカーの開発に影響するからです。すべてのポルシェにはモータースポーツの魂が注がれているのです。

Maintenance  
of  
PORSCHE



私達がポルシェ車を修理する際、数量は意味を成しません。品質こそ、最も重要です。全てのポルシェ車は、エンジニアリングの傑作です。そして、専門的な修理も同様に複雑かつチャレンジングです。これこそ、私達がポルシェ サービスにおいてひとつのことに大きな誇りを持っている理由です。

ポルシェ センター 金沢ではサービスアドバイザー1名、メカニック2名、事務スタッフ1名。ポルシェ センター 富山ではサービスアドバイザー1名、メカニック2名、事務スタッフ2名、パーツスタッフ1名、カスタマーサポート1名でメンテナンスを承ります。どうぞよろしく願いいたします。

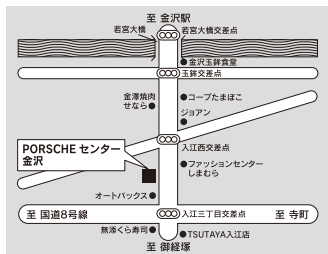
**これまでと変わらず営業いたしますので、お気軽にお問い合わせください。**



PORSCHE正規ディーラー

## PORSCHE Center Kanazawa

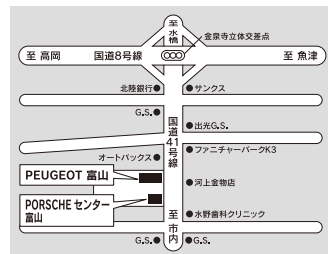
〒921-8011  
石川県金沢市入江3-50  
TEL 076-291-5858  
定休日/水曜日



PORSCHE正規ディーラー

## PORSCHE Center Toyama

〒930-0996  
富山県富山市新庄本町1丁目2-21  
TEL 076-452-0996  
定休日/水曜日



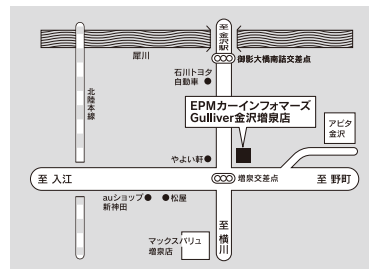
## EPM カーインフォマーズ Gulliver

ガリバー  
金沢増泉店

〒921-8025 石川県金沢市増泉2-19-20  
☎ 0120-22-4739  
定休日／月曜日

ガリバーでは、アナタのクルマの“いいところ探し”を行い、どんどんプラス査定していきます。例えば、「このクルマは黒よりも赤が人気なのでプラス!」「このアルミホイールやカーナビも純正品よりも人気なのでプラス!」「アナタのクルマの良い個性を見つけて評価する!」

あらゆるクルマを取り扱い、クルマごとの細やかな人気ポイントを熟知しているガリバーだからこそ可能なプラス査定です!



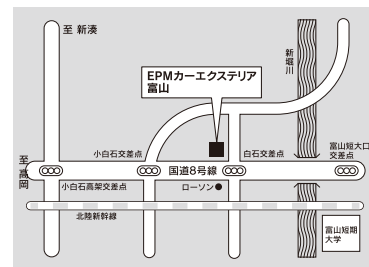
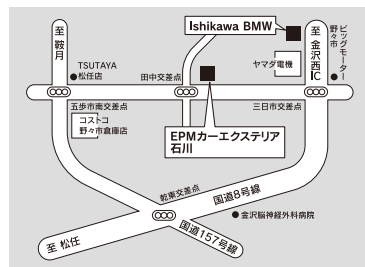
## EPM カーエクステリア

輸入車板金塗装・コーティング  
カーフィルム・レンタカー

〒924-0801 石川県白山市田中町176-1  
TEL 076-276-1218  
定休日／月曜日

〒939-0304 富山県射水市小杉白石946-1  
TEL 0766-55-2221  
定休日／月曜日

環境、労働安全を考え、BMW Group純正の水溶性塗料システム「ColorSystem」を導入致しました。これまでも、欧州メーカーの指定が多い“R-M”の塗料を使用しておりましたが、欧州のVOC(揮発性有機化合物)規制に完全に対応し、日本の規制にも先行して対応している点から、有機溶剤から水性塗料へ変更していきます。私たちは使用する塗料の選定に関してもこだわりを持ちつつついでいます。また、2006年よりBMWアルミボディ修理資格(GRAV)と、MW板金塗装修理工場認定資格(2年間)を取得し、継続的に更新しております。



## ワタヤテクノトラスト 株式会社

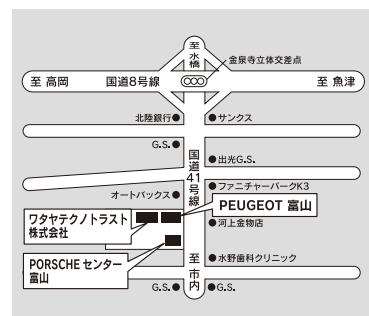
トラック & バス等大型車の車検・点検整備  
クレーン・産業機械の分解修理  
大型車の板金塗装・フレーム修正加工

〒930-0996  
富山県富山市新庄本町1丁目2番18号  
TEL 076-451-7808 FAX 076-452-0520  
定休日／隔週土曜日・毎週日曜日



ワタヤテクノトラスト株式会社は平成12年5月、ワタヤ自動車株式会社から産業用自動車部門を分社し、「働く車」の専門会社として設立しました。創業以来、現在まで「確実」「迅速」「丁寧」のスローガンを掲げ皆様方からより高い安心と信頼をいただけますよう、品質の向上をめざし、取り組んでいます。

トラック&バス等大型車の車検・点検整備、クレーン・産業機械の分解修理、大型車の板金塗装・フレーム修正加工を行います。多数の検査員、2級整備士や、他高い技術力を持ったスタッフがお客様の車両をメンテナンス致します。



今回はEPMグループの北陸での企業概要を紙面とさせて頂きました。次号よりさらにライフスタイルを充実させる情報を盛りだくさんでお届けいたします。次号「VOICE vol.167号」は、2018年4月1日発行予定です。